

介護サービスの 利用歴 (入所期間等含む)	グループホーム入居前のサービス利用歴…デイサービス（週 2 回） グループホーム入居後 1 ヶ月が経過した。
-----------------------------	---

生活の状況 (ADL など)	移動	下肢筋力の低下や両膝の痛みがあり、部屋の中は伝い歩きしているが、部屋以外では歩行器を使用して歩いている。戸外は、車椅子を使用して移動している。
	食事	箸を使い自分で食べている。好き嫌いは無く、毎食ほぼ全量摂取している。
	排泄	昼はトイレ誘導し、夜間はポータブルトイレを使用している。トイレの場所がわからず違う場所で排尿することや、失禁し汚染した紙パンツをタンスにしまうことがある。
	入浴	一般浴にて入浴が可能だが、立ち上がりや歩行時にふらつきがあるため付き添いが必要である。
	更衣	衣類を着る動作をスムーズに行うことができず、上着の袖を入れる場所がわからないことやボタンの掛け違いがある。
	整容	口腔ケアと洗面は声掛けと見守りが必要ではあるが、自分で行うことができる。
I ADL の状況	調理・掃除・洗濯・服薬管理・金銭管理・買い物などは職員が行っている。 金銭管理・買い物は長女もしてくれる。	
コミュニケーション 能力の状況	・会話の最中に言葉に詰まり、話のつじつまが合わない場面がみられる。 ・自分から積極的に他者らと交流することはない。 ・物の名前が出てこないことがあり「あれ」「それ」の多用や言い間違いが多い。 ・視覚は生活に支障が無いようだが、聴覚は老人性難聴のため相手の声が聞き取りづらい。	
生活リズム 睡眠の状況	日中は部屋のベッドで横になり眠っていることが多いが、夜になると部屋の明かりを点けて布団を直したり、部屋の中や廊下を歩き回る等、せわしなく動いている様子がみられ、昼夜逆転現象がみられる。	
社会との関わり の状況	・娘や孫の面会が月に 2 回程あり、居室の整理整頓を行ってくれる。長男は、県外在住にて面会はないが、時折、電話を掛けてくることがある。難聴のため職員が仲介し会話している。 ・行事への参加は日中眠っていることが多く、声を掛けても反応が良くない。お茶の声掛けに対しても返事だけをしてそのままベッドで眠っていることが多い。 ・昔から交流があった近所の方が、面会に来てくれることがある。 ・畑仕事や園芸をやっていたので、園芸関係のレクリエーションには興味を持つことがあり参加することがある。花の水やりや土いじりをしている時は嬉しそうな表情をする。	
居住環境 (自宅及び施設の 状況)	自宅：持ち家（一戸建て・2 階建て）で居室は 1 階にある。築 40 年以上の家のために改修が必要な箇所がいくつか見られる。トイレ・洗面所・浴室などの水回りはすべて 1 階にあり、居室からの動線は短く移動しやすい。 施設（グループホーム）：居室からトイレまで直線で約 8 メートルあるが歩行器を使用して移動できている。	

③中核症状により生活に支障をきたしている場面を記入しましょう。

代表的な中核症状	生活に支障をきたしている場面
記憶障害	・同じことを何度も聞いてきたり、日付を何度も確認することがある。 ・物のしまい忘れや置き忘れがみられ、探し物をしていることがある。 ・話のつじつまが合わないことがある。
見当識障害	・トイレの場所を認識できずトイレではない場所で排泄をしたり、間に合わず失禁していることがある。 ・日中は部屋で横になり眠っていることが多いが、夜中に部屋の中や廊下を歩き回るなど、活動している様子がみられる。
思考・判断力の障害	・職員の声掛けがないと次に何をしたらよいかわからず何度も確認してきたり不安げな表情がみられる。
実行機能障害	・入浴後に体を拭かずに衣類を着用しようとしたり、衣類の着る順番を間違えてしまうことがある。
失行	・袖の通し方がわからなかったりボタンを掛け違えるなど、スムーズに服を着ることができない。
失認	・特にないと思われる。
その他	・言葉が出てこなかったり言い間違いが多い。

* 該当する場面がない項目は記入しなくてもよい。

* 確認事項 *
「職場実習用アセスメントシート」を記入後、所属の上司の方に内容を確認してもらってから提出して下さい。 確認をしてもらった方の役職・氏名 (役職： 管理者) (氏名： 秋田 太郎)